

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

特別会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	緊急通報システム事業			事業番号	011-055
担当部署名	健康福祉	局	長寿社会	部	長寿支援 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(4) 高齢者が住み慣れた地域で心豊かに暮らし続けられる社会の実現
		寄与するKPI	有	取組の方向性	⑤高齢者が安心して暮らし続けられる生活環境の整備		
			有・無	指標名	—		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
		寄与するKPI	有	取組	—		
			有・無	指標名	—		

2	関連計画				
3	事業開始年度	平成 9 年度	点検年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市高齢者緊急通報システム事業実施要綱			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	本市の区域内に住所を有しており、下記のいずれかの項目に当てはまる方 (対象者数 約230,000人) ①おおむね65歳以上の一人暮らし高齢者、又は高齢者のみの世帯の方。 ②昼間または夜間に独居 (同居家族が就労・就学等のために日中または夜間の大半において不在) となるおおむね65歳以上の高齢者。
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	急病、事故等の緊急事態への迅速な対応によって、高齢者の不安感を解消し、高齢者の在宅生活を支える。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	【事業内容】 高齢者等宅への緊急通報装置の設置 (申請に応じ通年)。 緊急ボタンを押すと消防局に通報され急病等に対応し、相談ボタンを押すと委託業者に通報され健康面の相談等ができる。 【実施方法】 緊急ボタンを押下した利用者への対応 (消防局、委託業者) 相談ボタンを押下した利用者への対応 (委託業者)
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	大阪ガスセキュリティサービス株式会社
10	公民連携・協働事業	

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標	点検年度
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和7年度	
11 相談通報件数	件	目標値	-	-	-	-	-
		実績値	3,911	3,684	-	-	
		達成率	-	-	-	-	
当該指標を選定した理由		利用者からの相談通報件数を指標に選定することで、事業実績を把握できるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		利用者の状況に応じて件数が変動するため、目標設定はなじまない。利用状況の把握のため、相談通報件数を実績値としている。					
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標		
			令和元年度	令和2年度	令和3年度		
12 設置件数	件	目標値	-	-	-	-	-
		実績値	4,865	4,811	-	-	
		達成率	-	-	-	-	
当該指標を選定した理由		装置の設置件数を指標に選定することで、事業実績を把握できるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		利用者の状況に応じて件数が変動するため、目標設定はなじまない。利用状況の把握のため、設置件数を実績値としている (R3.3末現在設置延件数)。					

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	緊急通報システム事業	事業番号	011-055
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

(単位：千円)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
事業費 (a)	62,188	59,400	59,942	59,623	78,168
13財源内訳					
国支出金	13,558	13,710	14,025	13,949	14,215
府支出金	6,779	6,855	7,013	6,974	7,107
市債					
その他（第1号被保険者保険料）	8,955	9,021	9,243	8,333	8,492
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	32,896	29,814	29,661	30,367	48,354
14人件費 (b)	3,140	3,110	3,160	3,160	3,160
15年間経費(c)=(a)+(b)	65,328	62,510	63,102	62,783	81,328

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源
16事業費内訳	緊急通報システム業務	R2 決算	46,267	17,066			
		R3 予算	46,823	17,145			
	その他備品購入費	R2 決算	13,288	13,288			
		R3 予算	31,177	31,177			
	通信運搬費	R2 決算	68	13			
		R3 予算	168	32			
		R2 決算					
		R3 予算					
		R2 決算					
		R3 予算					

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
17 ① 設置件数	件	4,865	4,811
② 上記①にかかる年間経費	千円	62,510	62,783
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	12,849	13,050
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>令和2年度は3,684件の相談を受け、新たに468件の装置を設置した（R3.3月末現在の設置延件数は4,811件）。設置費用について、所得税非課税世帯の方は無料、課税世帯の方は設置時に8,400円の自己負担金を徴収している。また、事業の対象者（項目6）②に該当する方は32,000円（所得税課税世帯の方は40,400円）の自己負担金を徴収している。</p>
----	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>一人暮らしの高齢者宅等に緊急通報装置を設置することにより、急病等の緊急時に消防局の119番に直通で入電できるため、迅速に対応することが可能となっている。また、相談ボタンを押すと委託会社のナースコールセンターに繋がり、看護師や保健師等に健康面の相談をすることができるため、高齢者の健康面等の不安を解消し、在宅生活を支えることにつながっている。</p>
----	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------